

目標達成計画

作成日: 平成 23年 01月 13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	日常的な入居者様への接遇に関して、言葉遣い等敬語を徹底できていない。日々一緒に暮らすものとしてある程度までは御家族様やご本人よりご入所時にご了承いただいているが、最低限の接遇を徹底できていない場合もある。	自信を持って、接遇に対し許容範囲を超えないものを徹底できていると言えるようにする。	自己評価を元にカンファレンスを開く。個々の自覚の有無や意識確認を行なった上で、反省点を挙げていく。これを元に改善する。	1ヶ月
2	11	廃業決定の通知を受けて依頼、御家族へのご対応や職員への説明に至るまでのプロセス、また職員向け説明会開催後は更に疑問が膨らみ、疑問や不信が募るばかりである。決して良好であるとは言えない。	ご入居者様や御家族様の不安を少しでも解消できるように、また皆様に安心して廃業までの日々を暮らしていただく為に、どなたも不幸になられることのないように最後の日を迎えられるよう、互いが歩み寄り、同じ方向に向いて目標達成できる事。	管理者である私の未熟さも原因の一つ、反省すべきところも多々ある。職員の思い、ご家族の思いは今後も積極的に頻繁に報告しご理解いただけるよう努力をしていかなければ成らない。	1ヶ月
3	12	上に同じ	〃	〃	6ヶ月
4	2	積極的な「行き来」は現実には達成できていなかった。地域の中で当事業所が何か役割を持って存在できているかは明確ではなかった。	地域の中で、何か一つ何かの役割を担い、その役割を達成させたい。	12月・平成23年1月と2回に渡って、同じ地域にある養護学校の生徒へ「ビルメンテナンス(清掃)」に関する実習場所として当事業所を使っていただくことになった。実習としての場所の提供だけでなく、実習日には利用者様と生徒、教員と介護職員との交流会を実施し、互いにとってよい刺激となり、良い交流機会にも	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。